TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

主は王である 試練の目的
ヤコブの手紙 1:1-4

2022 年 9 月 10 日&11日
余沢　武 牧師

I. はじめに

こんにちは。今日から「主は王である」というヤコブの手紙の新しいシリーズを始めます。ヤコブの手紙は紀元後 44 年から 49 年頃に書かれました。おそらく新約聖書の中でもっとも古い文書です。

書き手と読み手については、**ヤコブの手紙 1:1** ではこう書いてあります。
「神と主イエス・キリストの僕ヤコブが、離散している十二部族に挨拶いたします。」

・ヤコブが書きました。ヤコブはイエスの異父兄弟で、エルサレム教会の指導者でした。
・「離散している十二部族」に向けて書かれています。つまり、シリアのような場所も含めて、イスラエルの外に住んでいるユダヤ人クリスチャンを指しています。

ヤコブは、主がすべてのものをどのように支配しておられるか、そしてそれを踏まえて、私たちがどのように生きていくべきかを教えてくれます。

始める前に、祈りましょう。

II. 試練の目的

（1） 試練は忍耐を生み出す

ヤコブの手紙 1:2 を見ていきましょう。
「私のきょうだいたち、さまざまな試練に遭ったときは、この上ない喜びと思いなさい。」

この手紙はある命令から始まります。ヤコブによると、もし私たちがクリスチャンなら、試練や苦難を経験を「この上ない喜び」と思わなければなりません。これは命令です。「えっ？」と思いますよね。

① 苦難に直面したとき、愛する人が病気になったとき、失業したとき、夫婦仲が悪いとき、批判や中傷にあったとき、罪と戦っているとき、笑顔で「とても幸せです」と言うべきだ、とヤコブは言っているわけではありません。全然違います。

② ここでの「思いなさい」という言葉は、「感情」ではなく、「考え」を対象にしています。どう感じるべきかではなく、どう考えるべきかを命じています。苦難の中にあっても、喜べることを経験していると考えるべきだということです。これは、女性が妊娠していることを喜ぶことに似ています。

妊婦は、つわりや出産の痛みに苦しむでしょう。しかし、自分の中で新しい命が形作られ、育っていることを知っているので、それら全ての先を見ることができます。最終的に子どもの誕生があることを見て、喜ぶことができます。

同じように、私たちは苦難の中で、その先を見るべきです。私たちの中で何かが形成され、成長していることを知っているので、最終的な結果を見て喜ぶことができます。

ヤコブは**ヤコブの手紙 1:3** でこう説明しています。
「信仰が試されると忍耐が生まれることを、あなたがたは知っています。」

ヤコブは、さまざまな試練を「信仰が試される」状態だと言っています。つまり、私たちの試練、病気、仕事、経済状況、結婚、人間関係、独身でいること、批判、罪などとの戦いは、私たちの信仰を試すためにあります。

ここでいう「試される」という言葉は、「金を精錬する」という表現にも使われている「精錬」の意味を持っています。ご存知かもしれませんが、金は通常、他の物質と混ざっています。精錬する人は金を坩堝に入れて火で燃やさないといけません。

1,000℃を超えると、金は溶け出して、他の物質は燃え尽きるか、分離されます。この過程を通して、金は精錬されて、不純物が取り除かれて、純金になります。

同じように、試練や葛藤は、私たちの信仰を試し、洗練させ、清めます。そして、神を信頼し、神が望んでおられる方法で神と関わるのを助けてくれます。それによって私たちは神の民として成長します。

例えば、誰かに厳しく批判されたとき、私たちはどうしますか。クリスチャンとしては、まず神を信頼し、神の御言葉に従うように努めます。語るに遅く、悪をもって悪に報いることなく、赦し、その人のために祈り、愛するように努めます。私たちはそうできるのでしょうか。

数分間は何とかなるかもしれません。しかし、結局、相手を怒鳴ったり、批判したり、怒りを爆発させるでしょう。その後どうなるでしょうか。

ひどい気分になって、神や相手に許しを求めることになるでしょう。 神に告白し、「神様、私にはあなたの御言葉に従うことができません。助けてください。」と神に助けを求めるでしょう。すると、どうでしょう。この過程を何度も何度も繰り返していることに気づくでしょう。

これを続けていると、5 回目、10 回目、20 回目くらいに、少し変化を感じると思います。誰かに批判された瞬間、すぐに「神様、助けてください。罪を起こさせないようにしてください。」と祈る自分がいることに気づきます。反論せず、落ち着いている自分がいることに気づきます。

最初は、驚くと思います。その後、何度も何度も同じことを経験して、それが自分の自然な反応になります。批判されたら、すぐに祈るようになります。神の助けによって、反論せず、赦し、相手のために祈り、愛そうとします。これがまさに「忍耐」です。

試練がなければ、これを学ぶことはできなかったでしょう。

① 誰かに批判されなければ、神にすがりつくことによって、反論せず、許し、祈って、愛することを学ぶことができません。

② 結婚生活に困難がなければ、神にすがりつくことによって、犠牲的かつ無条件に愛することを学ぶことはできません。

③ 道徳的な苦難がなければ、神にすがりつくことによって、自分の不道徳な罪に打ち勝つことを学ぶことができません。

④ 経済的な苦難がなければ、神にすがりつくことによって、最低限で満足することや信仰によって生きることを学ぶことができません。

ヤコブは**「信仰が試されると忍耐が生まれる」**と言います。苦難を通して、私たちは「忍耐」を学びます。どんな時でも、神に叫び、神の助けを頼りにして、神を信頼し、神に従うことを学びます。

（2） 完全で申し分のない人になる

ヤコブの手紙 1:4
「あくまでも忍耐しなさい。そうすれば、何一つ欠けたところのない、完全で申し分のない人になります。」

忍耐が完全に効果を発揮するとき、私たちは**「何一つ欠けたところのない、完全で申し分のない人になります。」**

成熟をもたらすのは「試練」ではないことに注意してください。成熟をもたらすのは「忍耐」です。どんな時でも、神に叫び、神の助けを頼り、神を信頼し、神に従うことを学びます。神の助けで、私たちは成熟します。

そして、私たちの仕事は、忍耐が完全に効果を発揮させることです。成熟するために。

しかし、自分たちがどれほど罪深いか、信仰がないかを知ると、本当にこんなことができるのだろうか、と思うかもしれません。本当にクリスチャンであるなら、答えは「できます」です。なぜなら、「三位一体」の全体が助けてくれているからです。

#1 神は私たちを助けています。**コリントの信徒への手紙一 10:13** にこう書いてあります。**「神は真実な方です。あなたがたを耐えられないよ**

うな試練に遭わせることはなさらず、試練と共に、それに耐えられるよう、逃れる道をも備えてくださいます。」

＃2 御子が私たちを助けています。**ローマの信徒への手紙 8:34** はイエスについてこう書いてあります。「**キリスト・イエスが、神の右におられ、私たちのために執り成してくださるのです。**」

＃3 聖霊が私たちを助けています。**ローマの信徒への手紙 8:26-27** にこう書いてあります。「**霊自らが、言葉に表せない呻きをもって執り成してくださるからです。人の心を見極める方は、霊の思いが何であるかを知っておられます。霊は、神の御心に従って聖なる者のために執り成してくださるからです。**」

私たちの中にいる聖霊は神の御心通りの「言葉に表せない呻き」をもって私たちのために祈っています。そして、聖霊の心を知っている神はその祈り答えます。そして、神は、それに基づいて、私たちが成長できるようにすべてを整えてくださいます。

そういうわけで、**ローマの信徒への手紙 8:28-30** ではこう書いてあります。「**神を愛する者たち、つまり、ご計画に従って召された者のためには、万事が共に働いて益となるということを、私たちは知っています。神は前もって知っておられた者たちを、御子のかたちに似たものにしようとあらかじめ定められました。それは、御子が多くのきょうだいの中で長子となられるためです。神はあらかじめ定めた者たちを召し出し、召し出した者たちを義とし、義とした者に栄光をお与えになったのです。**」

神は、私たちを成熟させ、完全で、何一つ欠けるところがないような人々にしてくださいます。三位一体、つまり父、御子、聖霊は、そうなるように共に働いています。神は、私たちを、イエスのように、イエスの完全な人格を持ち、まったく何も欠けることのない完全な者にしようとしておられます。

私は怒りと恨みでいっぱいだった姉妹を知っています。「私は決して人の言いなりにならない」という態度で、いつも自己防衛的でした。しかし、彼女に起こった一連の困難な出来事を通して、彼女は謙虚に神を求め、神に助けを求めるようになりました。

その後、彼女は私に「今はただ、神に従い、どんな未来でも受け入れたいです」と話してくれました。彼女の性格は完全に変わりました。それとともに、彼女の人生も劇的に変化しました。

ヤコブは、「さまざまな試練に遭ったときは、この上ない喜びと思いなさい。信仰が試されると忍耐が生まれることを、あなたがたは知っています。」と言います。それが完全に効果を発揮するとき、私たちは成熟し、完全で、何一つ欠けていない状態になります。

私たちは試練の中で喜ぶことができます。なぜなら、私たちの中に「新しい人」、つまり私たちは神の子として成長し、形作られていることを知っているからです。

① 今試練を経験しているかもしれません。健康、仕事、経済、結婚、人間関係、独身、批判、または罪との戦いなどがあります。ヤコブは、これらを**「この上ない喜びと思いなさい」**と言います。神に助けを求めてください。そうすれば、自分の中に素晴らしい人が形成されていくのを見ることができるでしょう。

② あなたがクリスチャンでなくても、人生には試練があるでしょう。イエスを信じてください。そうすれば、神はあなたを傷つけるのではなく祝福する方法で、状況を変えてくださいます。今日、そうしてください。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 2018

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg3722jp

★クラス201
霊的成長について
9月24日（土）13：30～17：30
https://t-b-c.us/classes

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1．週末礼拝メッセージ翻訳者（数名募集）
1か月半に1度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語を日本語へ翻訳します。

2．日本語字幕オペレーター（4名募集）
月1回～各礼拝の時間（特に3時、5時の礼拝募集）の字幕のページをめくる奉仕です。英語を聞いて日本語がどの翻訳部分かわかる程度の英語力が必要です。操作は矢印キーを押すだけの簡単なものです。

連絡先（ひろみ）：
hiromik@tokyobaptist.org